

報道関係各位

2022年1月27日

日本アビオニクス株式会社

<https://www.avio.co.jp/>

可視カメラ一体型、小型・軽量！組込システムの構築に最適
高性能 国産サーモカメラモジュールを発売
— SDK 無償提供と技術サポートでシステム構築を支援 —



省スペースモデル

耐環境モデル

サーモカメラモジュール

InfReC C50 シリーズ

日本アビオニクス株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：竹内 正人）は、システムインテグレータ向けに赤外線サーモグラフィカメラ（以下、サーモカメラ）の組込用モジュール【C50シリーズ】（以下、新製品）を製品発表いたします。最高で 350℃までの温度計測が可能で、半導体・自動車部品等の生産工程における品質管理や、生産設備の状態監視などの組込モジュールとして使用可能です。スマートファクトリー推進によるプロセスコントロール自動化など、さまざまなシステム構築に貢献します。また、自社製の防災監視・セキュリティ監視システムの強化などを低価格で実現することも可能です。

新製品は、240×240 画素の高解像度な赤外線イメージセンサを搭載、可視カメラと一体化させ、わずか 100g の小型・軽量を実現しました。付属の「インターフェース中継ボックス（以下、IF 中継 BOX）」からの PoE 給電で動作し LAN 接続でのシステム構築が可能です。IF 中継 BOX は、小型・軽量の“省スペースモデル”と、カメラモジュールと同等となる IP54 相当の防塵防沫性能を備えた“耐環境モデル”の 2 種類を用意し、使用環境に応じて最適な製品を選択いただけます。

また、お客様が独自のシステム開発を行えるよう、ソフトウェア開発キット（以下、SDK）を無償提供しており、ホームページからダウンロード可能です。ホームページには Q&A 集を公開しているほか、メールによる無償サポート、開発への有償サポートなど、国内メーカーならではのサポート体制を整えております。

当社は、50 年の歴史を持つ赤外線サーモグラフィの国内トップブランドとして、新製品のほかにも豊富なラインアップを揃えており、様々なシーンに合わせて最適な機種をご提案いたします。

■ 型式・価格

カメラモジュールの視野角と IF 中継 BOX の耐環境性能の組み合わせから、4 機種をラインアップしました。

型式	視野角（熱画像）	防塵・防沫	希望小売価格	出荷開始
C50A-I	水平 35°×垂直 35°	カメラヘッド：IP54 相当	オープンプライス	2022 年 2 月中旬
C50B-I	水平 70°×垂直 70°	IF 中継 BOX：IP 非対応		
C50A-IE	水平 35°×垂直 35°	カメラヘッド：IP54 相当		
C50B-IE	水平 70°×垂直 70°	IF 中継 BOX：IP54 相当		

主な仕様の詳細につきましては、別紙の仕様表にてご確認ください。

■ 主な特長

1. 小型・軽量なカメラモジュール
わずか 100g の小型・軽量。取り付け場所のスペースに合わせた柔軟な設置が可能です。
2. 熱画像、可視画像を 1 台で撮影可能
赤外線画像センサと可視画像センサを搭載、対象物の温度分布と可視画像の比較が 1 台で可能です。
3. PoE 給電と複数台接続
付属の IF 中継 BOX に PoE 給電機能を搭載、カメラへの電源供給が不要です。
LAN による複数台のシステム構築が可能です。
4. IP54 相当の防塵・防沫構造 ※
IP54 相当の防塵・防沫構造で、水滴が掛かる場所や半屋外への設置も可能です。
※C50A-IE/C50B-IE 選択時
5. SDK の無償提供
Windows に対応した SDK です。また、当社ホームページから無償でダウンロード可能です。

■ 注意事項

- ・本製品は米国政府の輸出規則の規制対象部品を使用しておりますので、使用する国から再輸出する場合には同規則の規制が適用されます。
- ・本製品は外国為替および外国貿易法の規定によりキャッチオール規制貨物等に該当します。日本国外に輸出する場合は仕向地および使用者の業種、使用目的によっては日本国政府の輸出許可が必要です。
- ・本製品の利用により取得される、特定の個人を識別できる情報は“個人情報”に該当します。個人情報は、個人情報保護法その他の関連法令・ガイドラインに従ってご利用ください。

【本製品に関するお問合せ先】

赤外線サーモグラフィ事業部 営業部
〒224-0053 横浜市都筑区池辺町 4475 番地
TEL：045-287-0303 mail：product-irc@ml.avio.co.jp
URL：<https://www.avio.co.jp/>

■ 主な仕様

項目		C50A-I	C50B-I	C50A-IE	C50B-IE
測定視野角※1	熱画像	35°(H) x 35°(V)	70°(H) x 70°(V)	35°(H) x 35°(V)	70°(H) x 70°(V)
	可視画像	70°(H) x 70°(V)			
測定距離範囲		30cm～∞※2	10cm～∞※3	30cm～∞※2	10cm～∞※3
画素数	熱画像	240(H)×240(V)画素			
	可視画像	720(H) x 720(V)画素			
フォーカス		固定（パンフォーカス）			
測定温度範囲		レンジ 1：-20℃～120℃、レンジ 2：0℃～350℃※4			
温度精度		±2℃ or ±2%※5（NUC 実行 1 分後）			
温度分解能		0.1 at 30℃			
データ転送レート	熱画像	7.5Hz			
	可視画像	7.5Hz			
使用環境温度	カメラヘッド	-20℃～70℃			
	IF 中継 BOX	0℃～40℃			
外形寸法 ※突起部、ケーブル含まず	カメラヘッド	約 30(W) x 130(D) x 40(H) mm			
	IF 中継 BOX	約 65(W) x 97(D) x 37(H) mm		約 200(W) x 170(D) x 60(H) mm	
質量	カメラヘッド	約 100g			
	IF 中継 BOX	約 200g		約 1,500g	
防塵・防滴構造	カメラヘッド	IP54 相当			
	IF 中継 BOX	-		IP54 相当	
外部インターフェース		LAN			
電源供給		PoE：IEEE802.3af 対応			
標準添付品		カメラ校正データ（USB メモリに内蔵）			

※1 公差：±5%

※2 温度精度の保証範囲は 100cm~

※3 温度精度の保証範囲は 30cm~

※4 カメラヘッドの動作環境温度：15℃以上の場合

※5 カメラヘッドの動作環境温度：0℃~40℃（それ以外：±4℃ or ±4%）

■ SDK 仕様

開発環境	ハードウェア	CPU	Intel core i5 7th Gen 以上
		RAM	2GB 以上
		インターフェース	LAN（PoE 給電：IEEE802.3af 対応）
		HDD 容量	900MB（ライブラリ本体）
	ソフトウェア	OS	Windows10 Professional Edition 64bit
動作環境	Windows	Microsoft Visual Studio 2017（C++、C#）	

Microsoft、Windows は、米国および他国による Microsoft 社の登録商標です。上記に記載されている製品名は各社の商標または登録商標です。